

## 9月定例会

# 昭和四十八年度決算など

## 九十八件議決

昭和四十九年九月定例会は、九月十八日から十六日間の会期で開かれ、十月三日に終了しました。  
提出された議案は、市長提出のもの八十七件、議員提出のもの十二件、計九十九件で議員提出議案一件を除いて、いずれも認定、承認又は可決しました。

### 決まったおもなもの

#### 市長提案

○昭和四十八年度北九州市一般会計、特別会計(二十一会計)企業会計(四会計)と昭和四十八年度北九州港管理組合一般会計、特別会計(二会計)の決算

○昭和四十九年度北九州市一般会計、特別会計補正予算について  
道路新設改良費などに充てるため、四十九億七千三百万三千円を追加するもの

○北九州市議会議員各選挙区選出議員数条例の一部改正について  
昭和四十九年四月一日に行政区の再編成を実施したことに伴う新たな選挙区において、選挙すべき市議会議員の数を定めるもの

- 小倉区 二十一人を
- 小倉北区 十四人
- 小倉南区 八人
- 八幡区 二十一人を
- 八幡東区 八人

#### 八幡西区 十三人

○北九州市印鑑条例の一部改正について  
代理人による印鑑登録申請等の場合の代理権限を確認する書面の範囲を広げるため、関係規定を改めるもの

○北九州市港湾施設条例の一部改正について  
港湾施設使用料の適正化を図るため、岸壁、荷役機械、上屋等の使用料などの関係規定を新設又は改正するもの

○北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について  
美術館の設置等のため、使用料など関係規定を改めるもの

○昭和四十九年度高層公営住宅(馬寄団地)建設工事請負契約締結について

#### (契約金額)

二億八千七百五十万円

○北九州市立不老町立体駐車場新築工事請負契約締結について  
(契約金額)  
一億八千八百八十万円

○新門司清掃工場新築工事請負契約締結について  
(契約金額)  
二十二億七千万円

○新門司清掃工場焼却炉建設工事請負契約締結について  
(契約金額)  
三十億九千万円

#### 議員提案

— 政府等に対して  
○原爆被爆者援護法の制定に関する意見書  
原爆被爆者に対する生活援護を要望するもの

○生産者米価の適正引上げ、食糧制度の堅持及び消費者米価の値下げ等に関する意見書

○自動車排ガス規制の完全実施に関する意見書  
光化学スモッグの発生を防止し地域住民の健康を守るために、自動車排ガスの五十一年規制が完全

に実施されるよう要請するもの  
○物価及び国民生活の安定等に関する意見書  
住民の暮らしを守るために、物価値上げを防ぐ強力な措置をとり、併せて、地方自治体にも十分な権限を与えるよう要請するもの。

○総需要抑制の対象から、学校、福祉施設等を除外することを要請する意見書  
総需要の抑制が、学校及び福祉施設等に与える影響を避けるために、総需要抑制の対象から除外するよう要請するもの

○相続税法改正に関する意見書  
農業の継続に支障のないよう農地に対する相続税の改正などを要請するもの  
○遠賀川の水質保全に関する意見書  
遠賀川の水質保全を図るために広域的な流域下水道、汚水処理施設等の整備促進を要請するもの

○身体障害者が使用する自動車のガソリン税の免除に関する意見書  
身体障害者の経費負担軽減を図るために、揮発税法の改正など適切な措置を要請するもの  
○失業者就労事業就労者の賃金改定に関する意見書  
就労者賃金を実情に見合ったものにするよう要望するもの

○衆議院議員選挙区(福岡県第二区及び第四区)の改正に関する意見書  
衆議院議員の選挙においては、北九州市を一選挙区とするよう要請するもの

# 質疑 応答



## 総需要抑制と

## 福祉行政

九月十八日から四日間本会議で十七名の議員が、議案に対する質疑や市政に対する一般質問を行いました。その中から主なものを取り上げました。

ことは、市政の硬直化をもたらす要素にもなり、また、医療体系上に不合理を生みますので、時期を見てからにしたいと思えます。

### 老人自然の家

議員 少年自然の家に見合った老人自然の家設置の構想はありませんか。

市長 南小倉清水に老人研修大学を建設する準備をしています。これは老人自然の家という構想で出発したもので、当初の目的を果し、また、それだけのふさわしい自然の環境に恵まれています。

### 心身障害者に

#### 授産施設を

議員 心身障害者が、社会に復帰し、誇りを持って自活できるための授産施設を市として設ける考えはありませんか。

市長 授産施設につきましては昭和五十年四月開所の予定で、玄海授産所の中に、重度身体障害者用授産施設の建設を進めております。また、つばみ作業所についても、現在土地を物色中であります。昭和五十年建設を計画しております。

議員 身体障害者が、機能回復をはかるために、市はどのような施策を行なっていますか。

市長 障害福祉センターでは、在宅の重度身体障害者を訪問し、機能回復訓練を指導しています。このたび、作業療法士、理学療法士を一名づつ増員し、訪問指導

の強化を図りました。また、ベトナムスクール（心身障害児家庭訪問指導）では、指導員十名が、七十名の児童を訪問指導しております。

### 小倉南養護学校改築

議員 小倉南養護学校改築設計委託料として、本年度、七百万円が予算計上されていますが、校舎はどこに建設する予定ですか。

教育長 現在、小倉南養護学校の運動場の一部を北九州大学に貸していますが、本年、大学が運動場用地を買収しましたので、五十年度は返還される予定です。この返還される運動場に校舎を改築する予定です。

### 公共料金は据えおく

議員 消費者米価、ガス料金、国鉄、私鉄運賃などの値上げが相次ぎ、市民の台所を苦しめております。市長は、去る二月の議会で公共料金を据え置くことを言明されましたが、今でもこの考えに変わりはありませんか。

市長 病院の診療、市営バス等の料金は、国の改定や指導によって、他動的、附随的に改定を行わざるを得ませんが、市長あるいは企業管理者が、自主的に決定できる料金につきましては、年度内は値上げを極力避けていく方針です。水道事業の経営も苦しいところですが、企業努力で経営を続けていくつもりです。

### 農産物の価格安定

議員 市は、京都府が行なっている反当り粗収益補償方式を基準とした野菜経営安定資金制度を設けてはどうですか。

市長 現在、国、県の価格安定制度を導入して暴落時の価格補てんを行なっているわけですが、今後とも、この適用地域を広げる等の措置を講じていきたいと思っております。

### 自然環境保全

京都府の制度につきましては、検討し、参考にしていきたいと思っております。

議員 緑と太陽と青い空は、市民の願いであり、市長の常に口にするとところですが、自然保護に対する市の取り組みは、まだ充分ではありません。自然は相変らず破壊され、汚損され続けております。この点、市としてどのように考えていますか。

市長 現在、建設局公園緑地部に、自然環境保全を専門的に監視する職員を配置しておりますが、近い将来、建設局の組織を見直すときに、課制を取り入れるかどうか前向きに検討したいと思っております。建設局総務部長 自然環境を保全するために、たくさんの法律ができておりますが、知らない人が多いので、もっと啓蒙して、自然保護に対する理解を深めていくよう努力します。

議員 国の総需要抑制が引き続き堅持され、国庫補助事業の繰り延べ、起債の制限の拡大が予想されます。

一方、産業経済の停滞で税収の伸びも期待できません。このようなことから、市の財政事情は先行き暗いものがありますが、建設事業の未執行、繰越し、あるいは福祉行政の打ち切りなど、市民生活に重大な影響を及ぼすおそれはありませんか。

市長 事業の繰り延べは、総需要抑制によるものが主で、物価安定のための国の方針には、市としても協力すべきだと思います。

財政事情につきましては、例えば、今年度の職員給与改定について、国がどれほどの措置を行なってくれるかで、かなり事情は変わりますが、いかなる犠牲を払いましても、現在の福祉水準は維持して

### 老人医療無料は

#### 六十五歳が目標

議員 老人の医療費無料は特別な場合を除いて現在六十七歳からですが、これを六十五歳までに拡大する考えはありませんか。

市長 医療費の無料化を六十五歳まで引き下げるとは、終極の目標ですが、今すぐにこれを行う

教室暖房

議員 教室暖房について教育委員会はどのように考えていますか。

教育長 教室暖房につきましては、昭和四十八年度に実験校を六校設け、学習効果、保健衛生、防災、暖房設備の機種、燃料経費等を調査しました。四十九年度には暖房をしているところとしていないところとの比較や学年別の比較など補足調査を行う予定です。

また、教室暖房については、賛否両論あり、世論の動向を見極め、かつ、専門家の意見を参考にしながら、前向きな姿勢で検討していきたいと思えます。

スポーツ施設の増設

議員 門司競輪場はもともと陸上競技場として設置されたものです。この際、門司競輪場は廃止して陸上競技場に整備してはどうですか。

市長 競輪については問題もありますが、年間の収入は現在の財政では無視できません。廃止するよりも、ほかに陸上競技場を設置した方がよいと考えています。

現在、三萩野陸上競技場は、下水道工事のため使用できませんが昭和五十一年には使用できます。第二種公認陸上競技場となるのは昭和五十二年になると思えます。附帯設備については、スポーツ関係者と十分協議の上配慮し、小つぶであつても、立派な競技場にしたいと思っています。

議員 大きな施設も必要ですがより身近かにスポーツを楽しめる施設を各地域に建設してはどうですか。

市長 中国の運動施設を見て回って感じたことは、施設ひとつひとつの質は高くはありませんが、数が非常に多く、しかも、それを熱心に使っているということですから、今後は市においても、教育委員会と力を合わせて、気軽につかえる小規模体育館、柔剣道場、プールなどをたくさんつくっていききたいと思えます。

道路整備について

中央卸売市場周辺

議員 来年四月開設される中央卸売市場には、従来の売参人は、みんなせりに参加できるのですか。また、市場へ往き来する車のための道路整備について説明してください。

経済局長 各市場に登録されている売参人から、申請がありましたら、承認していく予定です。

建設局総務部長 国道百九十九号線の東港工区については、都市高速の二号線との関連道路として、昭和四十七年から工事をしており、昭和三十九年、用地取得の困難性のために、若干、工事が遅れています。

市場開設の昭和五十年年度までには、道路整備が間に合わないことが予測されますが、現国道をできる範囲内で整備して、混雑の緩和に努めていきます。

モノレール

議員 モノレール小倉線の着工遅延の理由と経過について説明してください。

市長 モノレールを建設するには、都市計画決定を経て、事業免許申請を国に出し、その特許を得て工事施工認可申請をし、着工ということになります。

国が、モノレールの設置基準を作成する手順が遅れ、これにより本市の計画も、モノレールをのせりしないので遅れたわけですが、都市計画決定を急がなければなりません。小倉駅前を高架にするか、地下にするかで、地元商店街に異論があり、今後、協議していくことになりました。

決算特別委員会の審査から



昭和48年度決算を審査するための決算特別委員会は、三つの分科会に分れて、9月21日から7日間にわたって開かれました。

この委員会では、昭和48年度の子算がどのような行政効果もあげたかなどを慎重に審査するとともに、今後の行政の進め方について、活発な質疑応答が行われました。

以下、委員会のおもだった質疑、要望を各分科会別に取り上げてみました。

用地取得など

委員 事業の執行に大きな影響を与える用地取得が難航する原因はなんですか。また、用地取得を容易にするために、将来の地価高騰分を見込んで買収価格を引上げる考えはありますか。

当局 用地取得の難航は、買収価格と税制上の措置及び資金面その要因がありますが、将来の地価高騰分を見込んで買収価格を引上げることはできません。

税制上の措置及び資金については、関係機関に働きかけてまいります。

委員 市民の要望・意見を行政に反映させるため、全世帯を対象

としたアンケート調査を行なつてはどうですか。

当局 全世帯を対象として、アンケート調査を行つても、面接調査を行わなければ細かな市民の要求がつかめず、また、これを実施するには多額の経費と時間を要します。ので、地域的なアンケート調査と活発な広聴活動を行なつてゆきたいと思えます。

委員 上水道の水需要の見通しはどうなっていますか。

当局 現在、上水道には約十万吨の給水余力があり、最近の水需要の伸び方が、どん化しつつある状況から判断しますと、当初の計画では五十年で給水能力一杯になるものと見込んでおりましたが、これが一、二年は伸びるものと思われま。

要望事項

心身障害児者対策として、早期発見、早期治療はもとより教育職業訓練、社会復帰など、すべてにわたって組織的に対応できるように総合体制の確立を急ぐこと。

障害福祉関係施設の充実については、利用する者の立場に立つてきめ細かな配慮をすること。

上水道の水資源開発は、今後更に多額の投資が見込まれますが、これら水道事業の財政を圧迫し、料金値上げにつながるような資本的支出については、国に対し強力に援助措置を講じるよう働きかけること。

第1分科会

第2分科会

物価監視など

委員 諸物価の高騰に対処するため、生活関連二法を補う条例等を制定する考えはありますか。

市民参加による物価監視体制を取るべきではありませんか。

当局 条例を制定しても、法の枠をこえた権限が生れるものではないので、あくまでも運用によって措置してゆく考えであります。

市民参加による物価監視についても、その効果は否定いたしません。が、むしろ、現在設置している価格据置協力店の活用と物資流通研究所などのデータを基にして、適切な業者指導を行なってゆくことが、より有効だと考えています。委員 埋立事業に対する基本的な考えをお聞かせください。

常任委員会の審査から

各常任委員会は、十月一日から二日間にわたって開かれ、昭和四十九年度北九州市一般会計補正予算案など五十六件について慎重に審査しました。

以下、委員会が関係局に要望したおもなものを取り上げてみました。

病院

○市立病院の救急医療体制の早期確立について検討すること

当局 既存企業の存続と北九州経済の発展を図る条件としては、産業廃棄物処理場の確保が必要であり、直ちに埋立事業を中止する考えはありません。

なお、今後、事業推進に当たっては、環境保全上の目標数値を達成できるよう、環境予測調査を十分行いたいと考えます。

要望事項

○食品の衛生管理については、食品製造業者に対し適切な指導を行うとともに、万全な監視体制を図ること。  
○精神病対策に積極的に取り組むこと。

○門司区、若松区などの地域住民に密着した商店街に対し、積極的な指導を行うとともに、具体的な施策を講じ、その振興を図ること。

衛生

○食品の衛生管理を行う検査施設は、新中央卸売市場だけでなく、他の地方卸売市場にも設置すること。なお新しい施設を建設し、新しい機構で運営を行う場合は、事業方針事業内容を十分検討し、住民の理解を得た上で執行すること。

建設

○国の総需要抑制策や用地取得の難航による公共事業の繰り延べが懸念されるので、市の事業は、年度内に完了するよう努力すること。  
○工事の入札にあたっては、地元

都市計画道路など

第3分科会

委員 都市計画道路で計画決定のまま放置されていたり、一部分だけ竣工して放置されたものが、多数みうけられます。

計画を変更又は廃止する考えはありませんか。

当局 都市計画道路は交通の用に供するのみではなく、都市生活の利便の増進と、秩序ある都市づくりなど、都市計画の基本となるものであり、現在の交通量等で判断するものではなく、将来における都市づくりや、総合的な交通計画の中で検討してゆくべきだと考えています。

企業育成のため、できるだけ地元業者を参加させること

下水道

○下水道の処理区域内の市営住宅等は、早急に水洗化すること

建築

○高層公営住宅の建設にあたっては、環境の変化に伴う風の影響等を十分調査し、地域住民の理解を求めて着工すること

お願い

建設関係の請願書及び陳情書には、わかりやすい図面を必ず添付してください。

えます。

また、事業の施行が著しく遅れている路線については、早急に措置してゆきたいと考えています。

委員 北九州道路の料金値上り後、市街地をう回する車両が激増し、各所で交通渋滞が起っており

ます。この際、北九州道路及び若戸大橋の料金の値下げや無料化について、道路公団に対して要請する考えはありませんか。

当局 ご指摘のように、北九州道路の大幅な料金値上げによって、市内道路の交通混雑は一層激しくなっており、料金引き下げについて、道路公団に対し強く要請したいと考えています。

要望事項

○自然保護事業の推進に当たっては、県と十分な意見調整を行い、開発業者などに対する指導を強化すること。取扱いに不平等がないよう努めること。

○公害指定校に設置している空気清浄機について、その効果等を十分調査把握し、改善が必要なものについては早急に措置すること。

請願と陳情

陳情

採択されたもの

請願

○公害被害者救済指定地域編入について(八幡西区陣原一丁目)

○児童公園の設置について(小倉北区上富野)

○側溝のふた入替えについて(小倉北区熊谷一丁目)

○用水路の改修について(小倉南区大字隠蓑から上石田の間)

○市道の舗装について(小倉北区熊谷三丁目)

○市道の舗装について(小倉北区篠崎二丁目)

○失業対策事業賃金の大幅改善について

陳情

○公害被害者救済指定地域編入及び公害病認定について(若松区二島)

○昭和四十九年米政府買入価格の大幅引上げ等について(北九州東部農業協同組合)

○騒音、排気ガスの測定について(戸畑区一枝地区)

○宅地造成に伴う防災措置について(八幡西区折尾大膳)

○笹尾川堤防道路の舗装について(八幡西区木屋瀬農協横から真名子団地の間)

○採石公害の防止について(八幡東区猪ノ倉地区)